

# 給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

※処理事項	1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度
特別徴収義務者指定番号	
受給者番号	
連絡者の係及び氏名並びにその電話番号	係
	氏名
	電話

◎異動があった場合は、すみやかに提出してください。

令和 年 月 日 (提出先) 小諸市長	(特別徴収義務者) 給与支払者	所在地	郵便番号										
		フリガナ											
		名称											
		代表者の職氏名印		印									
		個人番号又は法人番号											
給与所得者				(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額徴収	1月1日以降 給与支払額	一括徴収した税額は、 月分 月日 納期限分 で納入します		
フリガナ氏名	(旧姓)			円	月分から	円		1. 退職 2. 転勤 3. 休職 4. 長期欠勤 5. 死亡 6. 会社解散 7. 住所誤報 8.	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収	円			
個人番号	(1月1日現在の住所…必ず記入願います。)				月分まで				控除社会保険料額	円			
旧住所	(給与の支払を受けなくなった後の住所)				円								
現住所													

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額（未徴収税額）について一括徴収する場合等は、次の欄に記載してください。

一括徴収の理由	異動者印	給与又は退職手当の支払予定月日	一括徴収予定額	
1. 異動が令和 年12月31日までで、申出があったため ( 月 日申出)		月 日	支払予定日ごとの徴収予定額	合計 (上記(ウ)と同額)
2. 異動が令和 年1月1日以降で特別徴収の継続の希望がないため		月 日	円	円
一括徴収できない理由 (○を付してください。)		月 日	円	
1. 5月31日まで支払われる給与若しくは退職手当等がないため、又は未徴収税額より少ないため		月 日	円	
2. その他 理由 ( )		月 日	円	

※市町村記入欄	月割額		
	6月分	7月分以降	
	円	円	

転勤等による特別徴収届出書 (左欄外の注意書きを参照してください。)

月割額 円	(特別徴収義務者) 給与支払者	所在地	郵便番号										
月分から徴収し 納入する。		フリガナ											
		名称		印									
		代表者の職氏名印											
		個人番号又は法人番号											
給与支払方法及びその期日	払込を希望する金融機関の所在地及び名称											特別徴収義務者指定番号	
												係	
												氏名	
												電話	
												経理責任者名	

3 2 1 転勤・再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う場合には、前勤務先で上段の事項を記入し、新勤務先に  
 1 手続を済ませます。新勤務先では、下段(転勤等による特別徴収届出書)の市区町村長に送付してください。  
 2 一月一日から四月三十日までの間に退職した皆さんに未徴収税額がある場合は、一括徴収することが義務付けられています。  
 3 ※印の欄は、届出者において記入する必要があります。